

# LED バルーンライト

BL-50B-F

## 取扱説明書

この度は、弊社の LED バルーンライト(バッテリー付 調光タイプ 三脚スタンド式)『BL-50B-F』をお買い上げ頂きまして、誠にありがとうございます。ご使用前には必ず取扱説明書を充分お読み下さい。尚、本体を譲渡又は貸出する際は本取扱説明書を必ず添付し、譲受(借手)の方は必読し、充分に理解されてからご使用下さい。



株式会社 **KAZ** 和コーポレーション

このたびは、LED バルーンライト(バッテリー付 調光タイプ 三脚スタンド式)『BL-50B-F』をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。本製品を安全にお使いいただくために、ご使用になる前に必ず取扱説明書をお読み下さい。本製品の取扱いは、使用上の注意事項や使用方法などについて充分ご理解いただいた上、安全に正しくご使用いただける方が行って下さい。

又、この取扱説明書はお読みになった後でも使用中にご覧になれるよう大切に保管して下さい。

尚、本製品を貸し出し、譲渡する場合は必ず取扱説明書を添付していただき、借り受け譲受された方は取扱説明書をお読みいただき、適切にご使用くださるようお願いいたします。

ご不明の点がある場合は、お買い上げの販売店、又は当社にお問い合わせ下さい。

## 目 次

安全上の注意 .....	1
1. 各部名称 .....	2
2. 付属品 .....	2
3. 特 長 .....	2
4. 仕 様 .....	3
5. ご使用前の準備 .....	3~4
6. ご使用方法 .....	5~6
7. 専用バッテリーの取り扱いについて .....	6~7
8. 点検・整備 .....	7~8
9. 保証について .....	9

## 安全上の注意

取扱説明書に従い安全にご使用下さい。

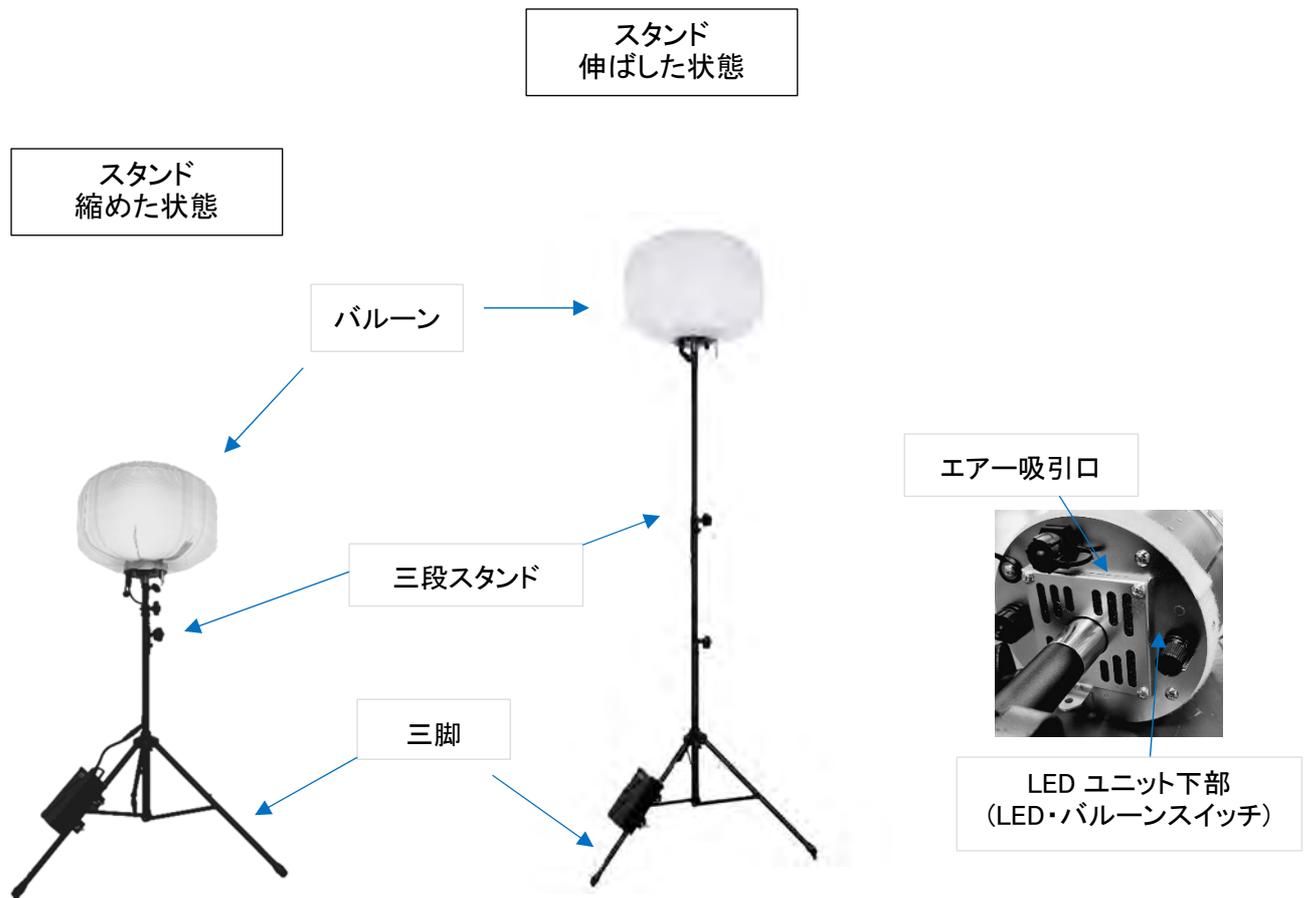
■ご使用の前に「安全上の注意」をよくお読みのうえ、正しくお使い下さい。

■ここに示した注意事項は、下記の2種類に分類しています。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので必ず守って下さい。

 警告	使用を間違った場合に、人が死亡または、重傷を負う可能性が想定される内容を表記しています。	 注意	使用を間違った場合に、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容や、物的損害を負う可能性が想定される内容を表記しています。
 警告   注意	<ol style="list-style-type: none"> <li>① ご使用になる前に安全上の注意事項をよくお読みになり、本製品の使用方法を正しく理解してから使用して下さい。取扱説明書に書かれている使用方法以外では、絶対に使用しないで下さい。</li> <li>② 本書に記載された注意事項を守らないと、人身事故や機械の破損等に繋がる恐れがありますので、必ず注意事項を守るようにして下さい。</li> <li>③ 本製品を使用する前に、電源となる AC 電源コンセントや発電機に異常や不具合がないか確認して下さい。電源に異常や不具合がある場合は本製品を使用できません。</li> <li>④ 電源線に接続したままで本製品の持ち運びや移動は、絶対にしないで下さい。</li> <li>⑤ 本製品を改造しないで下さい。保証対象外になるだけでなく重大事故に繋がるおそれがあります。</li> <li>⑥ 本製品ご使用前に各部に異常がないか必ず確認して下さい。</li> <li>⑦ 本製品使用中に異常を感じた時は、ただちに使用を中止して下さい。</li> <li>⑧ 作業中は本製品が転倒しないように適切な転倒防止措置を講じて下さい。</li> <li>⑨ 子供に使わせないで下さい。また、子供が近づけないよう柵などを設置して下さい。</li> <li>⑩ 屋外で使用する場合は、強風・強雨では使用しないで下さい。</li> <li>⑪ 誤った使用方法により、本製品の破損・人体への損傷・物品への損傷が生じた場合、一切の保証ならびに責務は無効となります。</li> <li>⑫ お客様の不注意による破損やケガに対する責任は負いかねますので予めご了承下さい。</li> <li>⑬ 万が一、故障と思われる場合はご使用にならないで下さい。</li> <li>⑭ 本製品に関して、何か異常を感じた時は弊社、又は購入販売店にご連絡下さい。</li> <li>⑮ バッテリーはリチウムイオンバッテリーです。長時間の車内放置など高温になる場所には放置しないで下さい。バッテリーの膨張や発火の恐れがあります。</li> </ol>		

- ⑯ 本製品を落下させたり、強い衝撃を与えないで下さい。
- ⑰ 専用充電器以外でのバッテリー充電は禁止です。バッテリーの膨張や発火の恐れがあります。

## 1. 各部名称



## 2. 付属品



## 3. 特長

- (1) バルーンにシワができ難い素材と縫製を使用しています。
- (2) 小型・軽量でバッテリーを付けても運搬が容易です。
- (3) 調整ツマミで光量の調整が可能です。

(4) 三脚スタンドは、最短短縮時にも手挟み防止隙間付きです。

(5) 電気用品安全法(PSE マーク)規制対象品です。

## 4. 仕様

型名		BL-50B-F	
バルーン形状		全光バルーン	
DC 入力 (専用バッテリー)	電圧	29 V	
	電流	1.72 A	
	定格消費電力	50 W	
バッテリー使用可能時間	満充電時 約4時間 (ご使用環境により多少変動します。)		
AC 入力	電圧	単相 100~240 V 50/60 HZ	
	電流	0.97 A	
	定格消費電力	55 W	
騒音値		48 dBA	
全重量		7.1kg (バッテリー・三脚スタンド含む)	
バッテリー重量		1.78 kg	
灯具 ユニット	ランプ部	種類	LED
		ランプ出力	消費電力:45 W 全光束:6800 lm
		ファン	定格電圧:DC24V 定格電流:0.24A
	バルーン サイズ	直径	500mm
		高さ	320mm
三脚 スタンド	高さ	920 ~ 2,120mm	
	重量	3.1kg	
防水性能	バルーン	IP 55	専用バッテリー IP 55

## 5. ご使用前の準備



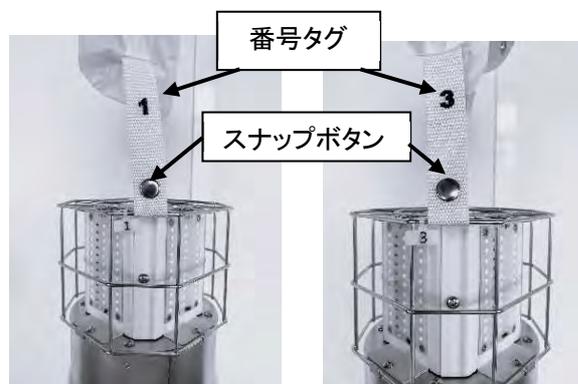
床面がフラットで作業し易い場所で準備します。

- (1) 三脚の脚を広げます。
- (2) スタンド上部のバー型ノブを充分緩め、LED ユニットの差込みます。LED ユニット軸の終端まで差込み、バー型ノブをしっかり締め込みます。軸凹部にバー型ノブ先端が入って、LED ユニットが抜けない状態になっているか確認して下さい。

LED ユニットの電源コードは、フックにひっかけます。

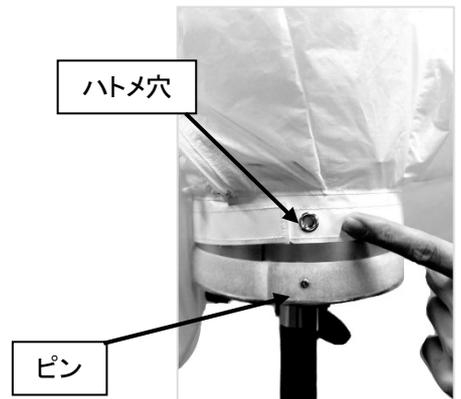
- (3) バルーン取付け

- ① バルーン裏側の番号タグ(1, 3)と LED ユニットのフレームガイドの番号(1, 3)を合わせます。
- ② それぞれの番号にバルーン裏側の番号タグをスナップボタンで取付けます。
- ③ バルーン裏側の番号タグ(2ヶ所)の取付け位置は、フレームガイド番号の右側で統一して下さい。(右写真は、フレームガイド番号(1, 3)の右側に統一した例を示します)

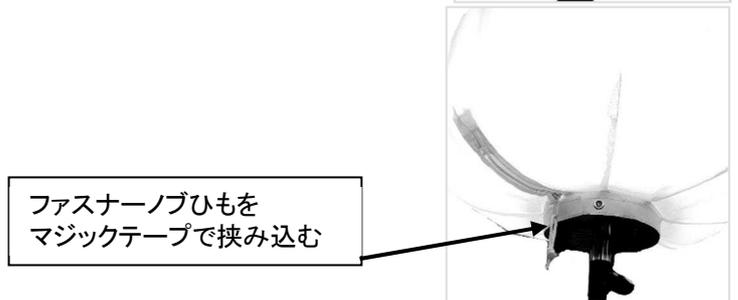


混在するとバルーンを膨らました時に歪んだ形で膨らんでしまいます。

- ④ バルーン裏側の番号タグ(2ヶ所)を全て取付けます。
- ⑤ バルーンの裾にガイドになる穴(ハトメ穴)があいていますので、この穴を LED ユニット下部のピンの位置に合わせて下さい。
- ⑥ マジックテープに沿うように接着して下さい。
- ⑦ バルーンの取付けを確認後、ファスナーを閉めて下さい。ファスナーノブひもをマジックテープでしっかり挟み込み、途中でファスナーが開かないようにします。



- (4) これでバルーンの取付けは完了です。  
使用場所への移動はこの状態で行います。



#### (5) 電源コードとバッテリーコードの取り付け手順

##### ① AC100V 用コネクタの取り付け手順

灯具側六角台座のコネクタに付属の AC100V 用コンセントコードを接続する。コンセントコード側と灯具側の接続部の凹凸を合わせ差し込みコネクタをロックする。

(コンセントコード側のコネクタ部には凹部分の目印に矢印があります。)



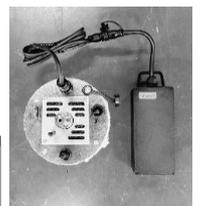
AC100V 用コネクタ(六角台座)



※灯具側の六角台座の緩みで灯具側コネクタがグラつく事があります、その際は六角台座部分を締め込みコネクタを固定してからご使用下さい

##### ② バッテリーコード側コネクタの取り付け手順

灯具側丸台座のコネクタに付属のバッテリー用接続コネクタを接続する。バッテリー用接続コネクタと灯具側の接続部の凹凸を合わせ差し込みコネクタのスクリーキャップネジで固定する。



バッテリー接続用コネクタ(丸台座)



バッテリー用ケーブルには  
灯具へ吊り下げ用のカラビナ付き

コンセントコード側矢印マーク

ここを回し固定する

## 6. ご使用方法



### (1) スタンド高さ調整

スタンド長さは 2 段伸縮式で、最大で地面からバルーン下部まで約 2m 伸ばすことができます。  
作業場所や設置環境(風の強弱)に合わせた高さに調節して下さい。  
※ 地面のぬかるみなど設置環境が悪い場合は、丈夫な板を敷くなどして安定するようにして下さい。

### (2) バッテリーの取り付け

バッテリーはバッテリーケースに収めた状態で三段スタンドもしくは三脚部分にバッテリーケース裏面の固定具をもちいて固定する。

### (3) 電源

電源は家庭用 AC100V でご使用いただけます。  
必ずアース線を接地してご使用下さい。  
延長コードを使用される場合は、電圧ドロップせぬよう規定サイズの延長コードをご使用下さい。  
非常用発電機から電源をとられる場合は、負荷容量を確認願います。  
AC100V コードとバッテリー接続コードの取り付けは後記の項目(6)をご確認下さい。

### (4) 電源スイッチ

スイッチは LED ユニットの下面にあります。  
スイッチの ON(右回り)で LED が点灯、同時にファンが作動してバルーンが膨らみます。  
スイッチの回し幅で光量の調節ができます。

### (5) 使用終了(スイッチ OFF)

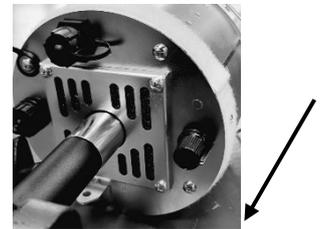
スイッチの OFF(左回し最大回転)で LED 消灯し、同時にファンが停止してバルーンがしぼみます。  
消灯直後は熱を持っていますので、スイッチ OFF の状態でファスナーを開け、5 分間以上は熱を冷ましてください。  
※ 除熱しないままの作業は、火傷や発火事故の原因になります。

### (5) 収納

- ① スイッチを切り電源コードをコンセントから抜きます。  
(電源コードへの足引っ掛けによる転倒防止や本体内部故障による感電・漏電防止の為)
- ② LED ユニットが、充分冷えたことを確認後、内部に残っているエアーを抜き、バルーンをたたみます。
- ③ バルーンカバーを被せます。
- ④ LED ユニット本体をスタンドから取外します。
- ⑤ 電源コード(バッテリーコード)をまとめ、バルーンカバー内に収納します。
- ⑥ バッテリーを使用している場合はバッテリーを三脚スタンドより取り外し付属のバッテリー収納袋に収納します。
- ⑦ スタンドを収縮し、三脚をたたんでキャリングバッグに収納します。



電源スイッチ



- ⑧ バッテリー使用時は、バッテリー残量を確認し、残量が少なければ、充電し保管する。



#### (7) 本製品の電源について (追記)

本製品は、家庭用 AC100V と専用バッテリーによる2種類の電源供給が可能です。

家庭用 AC100V 電源コードのみ接続しコンセントより電源供給する事も、専用バッテリーによる電源供給のみの使用もでき、同時に接続した状態で使用する事も可能です。

※同時に家庭用 AC100V 電源と専用バッテリー電源を接続し使用する場合は、家庭用 AC100V が優先して電源として使用されます。停電時などは専用バッテリー内の残量があれば瞬時に専用バッテリーからの電源供給が始まります。(同時に接続していても専用バッテリーへの充電はされません。)

## 7. 専用バッテリーの取り扱いについて



### (1) バッテリーのご使用にあたって

- ①本製品は防水性能 IP55 を取得していますが、正しい使用方法でのご使用に限ります。
- ②バッテリーの外観に異常が見受けられる場合は直ちに使用を止め販売店にお問合せ下さい。  
(異常のあるままでのご使用による不具合及び損害は補償の対象外となります。)
- ③高所よりの落下は本製品の機能を著しく悪化させる恐れがあります。万が一落下した場合は外観等を確認し異常が無いことを確かめ、異常が見られる場合はご使用をお控え下さい。
- ④コネクタの接続は確実に行ってください。重大な事故の原因になる可能性がございます。
- ⑤本製品を高温になる場所に長時間放置されますと変形や破損・故障の原因につながります。

### (2) バッテリー充電方法

AC アダプタと電源ケーブルを接続し  
バッテリーのコネクタとつなぐ。  
電源ケーブルをコンセントに挿すと  
AC アダプタのランプが光ります。



### (3) AC アダプタのランプの表示色の見方

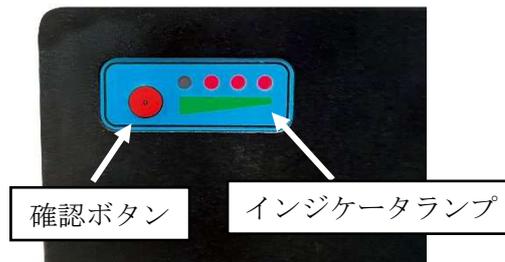
赤→充電待機状態  
オレンジ→充電中  
緑→充電完了



※充電切れ時より満充電にかかる充電時間の目安は約 4.5~5 時間です。

(4) バッテリーの表示の見方

バッテリー前面には残量が表示されるインジケータランプがありますので現在の充電残量は確認ボタンを押すことによって4段階のランプ表示で確認が出来ます。充電量が少なくなるとランプ点灯数が減少します。



(5) バッテリーの接続コネクタについて

バッテリーへの接続コネクタ及び 100V 電源接続コードのコネクタは確実に接続し、ロックを行って下さい。接続が不完全であったり、確実にロックがされていない状態ですと防水機能が発揮されず、感電及び発火などの重大な事故につながる恐れがあります。

例)



## 8. 点検・整備



- (1) バルーンの汚れは乾拭きして下さい。汚れがひどい時は中性洗剤を薄めて汚れを拭き取って下さい。
- (2) エアー吸入口のフィルターは目詰まりせぬよう、時々掃除機にて吸引清掃して下さい。
- (3) 電源コードや三脚・スタンド部分に泥が付着したまま放置すると腐食・サビの原因になりますので、使用後、付着した泥は拭き取って下さい。
- (4) 下記症状毎の不具合症状と対策をご参照下さい。

### <不具合症状と対策>

症状	推定原因	対策
LEDが点灯しない	電源プラグが電源に接続されていない	電源プラグをコンセントに差し込む
	電源スイッチが入っていない	電源スイッチを ON にする
	AC/DC コンバータが故障している	AC/DC コンバータを交換する
バルーンが暗い	バルーンが汚れている	中性洗剤で汚れを拭き取る (揉み洗い不可)
		汚れが激しい時は、バルーン布を交換する
バルーン布が膨らまない	ファスナーが開いてエアールール	ファスナーを閉じる
	ファンが回っていない	修理 または、交換
	バルーン布が濡れている	手で補助して開くか、バルーン布を乾かしてから使用する
バルーン布の膨らみが弱い	ファスナーが開いてエアールール	ファスナーを閉じる
	マジックテープが剥がれてエアールール	マジックテープを貼り直す
	フィルターの目詰まり	フィルターを清掃する
	バルーン布に穴があいている	補修 または、交換
	バルーン布の劣化	バルーン布を交換する

<専用バッテリーについて>

バッテリーの異常	電源が入らない	バッテリー残量表示ボタンを押し残量を確認する	赤色ランプ点滅→バッテリー残量不足の為、充電をして下さい。 赤色ランプ点灯→接続箇所 of 異常接続箇所を確認してください。
	バッテリーが膨らんでいる等	バッテリーの外観に膨らみ、変形、液漏れがある → ただちに使用を停止しバッテリーの交換をしてください。 (不具合バッテリーは自治体の指示に従って廃棄して下さい。)	